

新型コロナウイルス感染予防に向けた弊社の対策について

伊豆箱根バス株式会社

弊社では、ご利用いただく皆さまと乗務員の感染予防に向けた対策について、日本バス協会による新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインに基づき、以下のとおり、感染予防対策を実施しております。

1. 乗務員の健康管理の徹底

- ①運転士およびガイドの出勤および終業時には、検温と健康状態の確認を徹底しております。
- ②運転士およびバスガイドは、手洗いおよび手指消毒を励行し、運行中のマスクの着用を徹底します。



2. 車輦の換気対策

- ①SAやPA、見学地到着の際など、お客様の降車時には、車輦の窓を開放し車内の換気を行います。
(弊社の貸切バスは全車両、窓の開閉が可能です。)
- ②外気導入固定運転により、常時、車内の換気をいたします。



(車輦前方および屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れ、車内の空気を車輦後方に排出します。)

3. 消毒の徹底

- ①車輈には、お客様用に、消毒液を搭載し、車輈にご乗車の都度、手指の消毒をお願いしております。
- ②運行終了後の車輈は、車内の消毒を徹底して行っております。



4. お客様の安心とお客様どうし快適にご利用いただくために

弊社では、お客様への感染防止と、乗務員の感染対策のため、弊社貸切バスのご利用にあたり、以下のお願いをいたしております。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ①ご乗車の際に、乗務員または添乗員により、お客様の検温をさせていただきます。
- ②原則として体温が37.5℃以上の場合には、ご利用をご遠慮いただいております。
- ③ご旅行中には、お客様にはマスクの着用をお願いしております。
- ④バス車輈にお戻りの際には、手指の消毒をお願いしております。
- ⑤バスガイドによる車内でのご案内は、ガイド席に着席し進行方向を向いたままのご案内とさせていただきます。
- ⑥乗降口でのお客様のお迎えの際など、社会的距離の確保が困難な場合などは、乗務員がフェースシールドを着用させていただく場合がございます。
- ⑦トランクへのお荷物のお取り出しは各自でお願いしております。
困難な場合は、乗務員が手袋を着用して行います。
- ⑧過度な飲酒はお控えいただき、声高な会話はお控えください。
- ⑨マイクのご使用およびカラオケのご利用はご遠慮いただいております。
- ⑩原則として、車輈後部のサロンセットによるご利用は、お客様どうしが対面となることから、当面の間、ご利用をご遠慮いただいております。
- ⑪可能な限り座席の間隔を確保してご着席ください。
- ⑫お茶提供のサービスは控えさせていただきます。



これらのほか、弊社では日本バス協会による新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインに沿って、対応いたしております。

安心してご旅行いただくための各施設の対策の実例のご紹介

ご利用いただく皆さまの感染予防に向けた対策について、宿泊施設やお食事施設、観光施設で実施されております対策の実例をご紹介します。

1. 宿泊施設における実例

(1) 宿泊施設到着時

- ①入館時の検温、手指消毒の実施
- ②フロント職員・客室係のマスク着用
- ③フロントカウンターの遮蔽板の設置

(2) 宴会場

- ①宴会場入室時のアルコール消毒の実施
- ②宴会場における社会的距離を確保した配席
収容を通常時の1/3から1/2程度に限定
- ③料理提供時における中居の
フェースシールドおよびマスクの着用



↑ 実例:伊東温泉ホテル聚楽



↑ 実例:稲取温泉 石花海



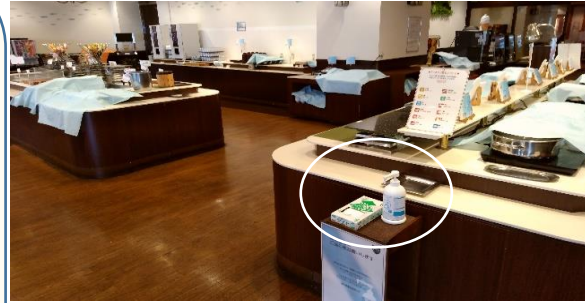
↑ 実例:稲取温泉 石花海



↑ 実例:稲取温泉 石花海

(3) ダイニング会場

- ①入室時のアルコール消毒の実施
- ②バイキングトングの使用前・使用済の分別
- ③バイキングトングの使用時の使い捨て手袋の着用
- ④座席間隔の確保および使用テーブルを限定



↑ 実例:伊東温泉ホテル聚楽



↑ 実例:伊東温泉ホテル聚楽

(4) 浴場

- ①脱衣かごの間引き
- ②使用可能洗面台の間引きと椅子の一部撤去



↑ 実例:伊東温泉ホテル聚楽



↑ 実例:稲取温泉 石花海



↑ 実例:伊東温泉ホテル聚楽

2. お食事・観光施設における実例

- ①入館時の検温、手指消毒の実施
- ②パブリック施設の座席を間引き
- ③団体食事会場の座席間隔の確保
- ④料理・湯茶提供時の配膳係のフェースシールドおよびマスクの着用



↑ 実例:下田海中水族館



← 実例:下田海中水族館

実例:堂ヶ島 魚季亭 右上・→

